



平成28年8月31日（水）岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
航空宇宙産業課	産業振興係	土田・河瀬	内線2937
			直通058-272-8836 FAX 058-278-2653
各務原市 航空宇宙科学博物館リニューアル推進室		平野・浅野	直通058-383-9926 FAX 058-389-0765

## かかみがはら航空宇宙科学博物館の リニューアル後の展示概要と整備スケジュールについて

県と各務原市では、先人の空・宇宙への憧れ、挑戦の物語を伝え、次代の子どもたちにチャレンジスピリットと感動を与える博物館を目指して、「かかみがはら航空宇宙科学博物館」のリニューアルに取り組んでいます。

このたび、リニューアル後の展示と整備スケジュールの概要が固まりましたので、お知らせします。

### 記

#### 1. リニューアル後の展示概要

##### (1) 目指す博物館像

- ・展示面積が国内最大規模の約 9,400 m<sup>2</sup>（現在の 1.7 倍）
- ・リニューアル後は、航空、宇宙への挑戦の歴史を俯瞰し、感動の物語を伝える国内唯一の、まさに日本を代表する博物館を目指します。

##### (2) 展示

###### ○航空エリア

- ・現在保有する 37 体の実機（日本最多）を年代ごとに配置し、日本の航空技術者の空への憧れや挑戦の物語を分かりやすく伝え、わが国の航空技術史を俯瞰できる展示とします。

〔 目玉展示：世界で唯一現存する三式戦闘機「飛燕」の実機、世界的な名機「零戦」の初飛行時の実寸大模型（十二試艦上戦闘機） 〕

###### ○宇宙エリア

- ・人類が宇宙に挑戦し、その結果、到達した距離を軸に展示物を配置し、国内で初めて、人類の宇宙への挑戦史・宇宙開発技術の変遷を俯瞰できる展示とします。

〔 目玉展示：ISS（国際宇宙ステーション）の日本実験棟「きぼう」、日本を代表する探査機「はやぶさ2」の実寸大模型 〕

##### (3) 国際連携

スミソニアン航空宇宙博物館や米国国際宇宙局（NASA）と連携を進め

ます。特に、同博物館とは連携協定を締結し、展示物の賃借、展示・企画手法や調査研究等で連携を深める予定です。

## 2. 今後の整備スケジュールと工事期間中の公開

### ○整備スケジュール（予定）

- ・平成28年 9月26日（月）～ 一時休館
- ・平成28年 秋 建物建設工事着工
- ・平成28年11月中旬以降 収蔵庫において一部展示物を一般公開
- ・平成30年 3月 工事完了、全館オープン

### ○工事期間中の展示内容

本年11月中旬以降には、本年4月に導入した航空機の操縦シミュレーターや人工衛星やロケットのメインエンジン等の展示のほか、川崎重工業岐阜工場で現在、レストア（修復）中の実機「飛燕」を収蔵庫において公開します。具体的な日程は決まり次第お知らせします。